

## 全専各連 常任理事会

9月24日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国専修学校各種学校総連合会常任理事会を開催。出席者は9名。多会長が石川県能登地方における豪雨災害にかかるお悔やみの言葉を述べ、続いて石川県内専各会員校の校舎等施設に大きな被害はないものの、学生、教職員やご家族に関する安否情報は現在調査中であること、今後状況が判明次第全専各連事務局から都道府県協会等を通じて連絡を行う旨報告された。また、6月19日の定例総会において新会長に選任後、ブロック会議等において出された意見等を集約するとともに全専各連の事業方針等と照らし合わせながら対応していくと説明した。

続いて、会則に基づき多会長が議長に就任、議事に入った。審議事項の役員選任において、まず会則に従い常任理事を選任。構成員の内訳はブロック長9名（以下敬称略。北海道ブロック：布川耕吉、東北ブロック：龍澤尚孝、北関東信越ブロック：小倉基宏、南関東ブロック：清水裕、中部ブロック：平野宏司、近畿ブロック：藤井静児、中国ブロック：古澤幸治、四国ブロック：河原成紀、九州ブロック：大村陽之介）、会員校数400校を超えるブロック追加1名（南関東ブロック：関口正雄）、課程別部会の代表者3名（全国専門学校協会：八文字典昭、全国高等専修学校協会：大岡豊、全国専修学校一般課程各種学校協会：細野美貴）、特別委員会の代表者1名（個人立振興委員会：石川尚子）、会長指名3名（鈴木一樹、市原康雄、大平康喜）。更に、会則に従い上記常任理事より常任理事の中から多会長が指名した八文字先生、市原先生、藤井先生、河原先生、大村先生の5名を副会長として選任手続きを行い、副会長の選任については異議なく承認。また別途、会長指名理事として、前鼻英蔵先生、中島慎太郎先生、鳥居高之先生、山下裕貴先生、井本浩二先生の5名を選任した。

次の審議事項の全専各連役員表彰において、6月の定例総会后、各都道府県協会等から推薦された役員表彰候補者11名（以下敬称略。群馬県：鈴木良幸、東京都：清水信一、東京都：千葉茂、東京都：堀口一秀、石川県：鏑一郎、長野県：小林勝彦、大阪府：清水尚道、大阪府：福田益和：鳥取県：横井司朗、宮崎県：後藤洋一、※荒川栄一。なお、監事であった荒川先生については専各関係者ではないが会長推薦として表彰候補者に含む）について審議した結果、特に異議はなく承認された。表彰式は11月22日に無事執り行われた。

続いて報告事項として事務局より、報告事項「令和6・7年度 委員会委員名簿」に基づき、総務委員長に関口常任理事、副委員長に河原副会長。組織委員長は清水常任理事。財務委員長は八文字副会長。個人立振興委員長は石川尚子常任理事が多会長に指名されたことを報告した。

その他現況報告において、配布資料を役員各自でご確認

いただくこととなり、常任理事会の全日程を終了した。